

平成17年度事業報告書

I 事業概要

当財団は、中小企業支援法に基づく指定法人として、千葉市の地域経済を支える中小企業者への経営革新や創業を促進するとともに、新事業創出促進法など関連3法の統廃合に伴い制定された中小企業新事業活動促進法に基づく中核的支援機関として新たに認定を受け、引き続き各支援機関との連携を図りながら新事業創出に向けた各種支援事業を展開しました。

設立の趣旨に基づく活動の9本柱に沿った平成17年度事業は、経営・技術支援事業としてマネージャーを中心に企業訪問や経営相談を意欲的に行い、収集した企業情報をもとに特許取得や見本市出展などの支援事業へと展開、中小企業の経営革新に寄与しました。

創業支援施設事業としては、2つのインキュベーション施設の管理をはじめ、インキュベーションマネージャーによる指導・助言などハード、ソフト両面から総合的な一貫支援を行いました。

情報提供事業としては、各種支援制度・事業の案内をはじめ、市内元気企業等の紹介など情報紙を発行したほか、企業活動に役立つ各種産業情報をホームページやメールマガジンを活用し、タイムリーな情報提供に努めました。

人材育成事業としては、高度情報化に対応したIT技術の情報提供や創業に必要な専門知識の習得など各種セミナー・研修事業を実施しました。

交流促進事業としては、企業間及び企業と大学研究者をコーディネートし各種産学交流会を開催するとともに、事業化に向けた研究開発や試作品の製作など産学共同研究によって新事業創出に向けた取り組みを支援しました。

調査研究事業としては、市内中堅製造業の現況や技術開発動向、支援ニーズ等を調査し、製造業が目指している方向性を探りました。

技術振興事業としては、年々充実して参りました「第4回ベンチャーカップCHIBA」を10月に開催し、ビジネスプランの発表の場においてベンチャーキャピタルとのマッチングを行うとともに、受賞者の事業化を支援しました。

地域商業活性化事業としては、商店街に専門のアドバイザーを派遣し、各種の活性化方策の立案・実施を支援しました。

千葉市からの受託事業としては、中小企業者等の経営基盤安定化のための資金融資事業を行い、相談件数が最も多い資金相談に対しワンストップサービスを図りました。

II 事業内容

1 自主事業

(1) 経営・技術支援事業

ア 事業可能性評価事業

事業可能性評価委員会を設置し、事業プランの有望性、専門家派遣及び産学共同研究事業などについて審査・評価を行った。

- ・委員 外部有識者及びチーフマネージャー等 8名
- ・回数 10回(原則月1回)
- ・主な議題 事業計画の有望性の審査・評価(インキュベーション施設の入居審査等)
専門家派遣企業の採択
産学共同研究促進事業の選考・評価

イ 窓口相談事業

相談・助言事業

マネージャー、専門相談員、弁護士による相談・助言

- ・相談件数 1,627件(資金相談340件、マーケティング214件、技術106件 ほか)

ウ 専門家派遣事業

(ア) 専門家派遣事業

事業者・創業者等が抱える技術・経営上の諸問題について、専門家を派遣し課題解決のための指導・助言を行った。

・派遣件数 11 件

・派遣日数 105 日

(イ) 短期専門家派遣事業

経営革新を図る上で必要となる自社の現状分析や課題の特定などに対し、短期間で専門家を派遣し、基礎的な診断・助言を行った。

・派遣件数 7 件

・派遣日数 21 日

(ウ) ISO認証取得支援事業

ISOを認証取得しようとする市内中小企業者等に民間の専門家を派遣し、認証取得までに必要な社内体制の整備を支援した。

・派遣件数 5 件

・派遣日数 100 日

※専門家登録 160 名(中小企業診断士 67 名、技術士 31 名 ほか)

(2) 創業支援施設事業

ア インキュベート支援事業

インキュベーションマネージャーによる支援

インキュベート施設入居者をはじめとした創業者に対して、総合的な一貫支援を行った。

イ 中央インキュベート施設管理運営事業

中央ビジネスインキュベート施設(6 室)

・新規利用 2 件

・継続利用 6 件

ウ 富士見インキュベート施設管理運営事業

(ア) 富士見ビジネスインキュベート施設(8 室)

・新規利用 5 件

・継続利用 7 件

(イ) 富士見商業インキュベート施設(6 室)

・新規利用 2 件

・継続利用 6 件

(3) 情報提供事業

ア 産業情報提供事業

各種産業情報をインターネットを通じて発信・提供するとともに、関連支援機関等とのネットワークを形成しながら情報提供環境の向上を図った。

(ア) ホームページによる情報提供:財団事業案内、イベント情報、企業情報など

・登録・掲載数

トピックス掲載数:229 件

登録企業数(いいネット):781 件

元気企業掲載数:33 件

不動産データベース(物件登録件数):56 件)

商店街いいネット登録件数:86 件

共同研究者情報登録件数:71 件

登録専門家情報登録件数:160 件

(イ) メールマガジン配信

配信希望の登録者に各種産業情報を編集し配信した。

- ・掲載情報 経済トピックス、財団事業案内、企業情報など
- ・発行回数 月1回
- ・配信件数 483件(3月現在)

イ 産業情報紙等発行业

各種産業情報を掲載した「千葉市産業支援だより」を発行し、市内中小企業者及び関係団体等に情報提供を行った。

- ・掲載情報 経済トピックス、財団事業案内、企業情報など
- ・発行回数 年4回(季刊誌)
- ・発行部数 各2,800部
- ・頒布先 市内商店会、関係団体等

(4) 人材育成事業

ア ビジネススクール

(ア) ベーシック講座

中小企業の経営革新や創業を促進するため、取組みのポイントや留意点などを体験的に学べる基礎講座を実施した。

a 第1回創業・起業基礎講座

- ・対象 創業予定者等
- ・場所 財団会議室
- ・実施日 9月3日(土) 13:00~17:00 参加48名
- ・内容 創業者の体験談、創業に必要な基礎情報、その他各種支援制度の説明

b 第2回創業・起業基礎講座

- ・対象 創業予定者等
- ・場所 財団会議室
- ・実施日 12月7日(水) 18:30~20:30 参加21名
- ・内容 創業者の体験談、創業に必要な基礎情報、その他各種支援制度の説明

c 経営革新・第2創業基礎講座

- ・対象 市内企業経営者及び管理者
- ・場所 財団会議室
- ・実施日 7月28日(木) 17:00~19:00 参加21名
- ・内容 「経営革新法」「中小創造法」「新事業創出促進法」の三法統合による新法『中小企業新事業活動促進法』と新しい支援制度の概要、経営革新の基本的な進め方等

(イ) パワーアップ研修

情報技術を活用した経営の合理化、販路拡大に向けた営業力の強化、創業に必要な知識の習得などを通し経営革新や創業を支援するため、実践的な研修を実施した。

a プレゼンテーション研修

- ・対象 市内中小企業者及び従業員
- ・場所 財団研修室
- ・実施日 第1回 7月22日(金) 10:00~17:00 参加26名
第2回 11月18日(金) 10:00~17:00 参加19名
- ・テーマ 第1回「営業トークとプレゼン資料の作り方」
第2回「販路拡大に役立つ営業トーク」

b パソコン研修

ビジネス文書研修

- ・対象 市内中小企業者及び従業員
- ・場所 財団研修室

- ・実施日 第1回 9月13日(火)・20日(火) 10:00～16:00 参加10名
第2回 2月8日(水)・15日(水) 10:00～16:00 参加25名
- ・内容 各回ともワープロソフト(ワード)を活用した、効果的なプレゼンテーション資料、提案書など営業力の強化につなげる文章等の作成を行った。

顧客データ管理・分析コース

- ・対象 市内中小企業者及び従業員
- ・場所 財団研修室
- ・実施日 第1回 9月14日(水)・21日(水) 10:00～16:00 参加14名
第2回 2月9日(木)・16日(木) 10:00～16:00 参加20名
- ・内容 各回とも表計算ソフト(エクセル)を活用し、顧客データ管理をはじめ統計処理などを行い経営マネジメントの向上を目指す研修を行った。

ホームページ作成基礎コース

- ・対象 市内中小企業者及び従業員
- ・場所 財団研修室
- ・実施日 第1回 9月15日(木)・22日(木) 10:00～16:00 参加19名
第2回 2月7日(火)・14日(火) 10:00～16:00 参加10名
- ・内容 各回ともホームページ作成ソフト(ホームページビルダー)の基本機能、ホームページ開設の手順などを学習し、営業活動に役立つホームページ作成について研修を行った。

c 創業者研修

- ・対象 創業を志す者及び創業後間もない中小企業経営者
- ・場所 財団研修室
- ・実施日 1月21日(土)～2月18日(土)の毎週土曜5日間 10:00～17:00 参加19名
- ・内容 各種手続き、税務・法務、創業者に対する融資制度等、創業時に必要な実務知識の研修を行い、ビジネスプラン(事業計画)完成を目標にした実践的な研修を実施した。

(ウ) ニーズ対応講習

中小企業等の補助金獲得や業界等が抱える専門・個別課題に対し、能力開発などニーズに即応した企業の人材育成を支援した。

a 新会社法セミナー

- ・対象 市内中小企業経営者・従業員及び今後創業予定者
- ・場所 財団会議室
- ・実施日 11月25日(金) 18:30～20:30 参加40名
- ・内容 「会社法とは」「新会社法のポイント」「中小企業にとっての新会社法」「これから創業する人にとっての新会社法」など

b 新製品・新サービス開発セミナー

- ・対象 新製品・新サービス開発に興味がある市内中小企業経営者及び従業員
- ・場所 財団会議室
- ・実施日 12月13日(火) 15:00～17:00(個別相談はセミナー終了後対応) 参加19名
- ・内容 新製品開発・新サービス創造に現在取り組む中小企業経営者による体験談、効率的な製品開発・サービス創造の進め方、代表的な公的補助金制度の紹介・説明。当財団実施の「産学共同研究促進事業」説明及び個別相談。

c 個人情報保護法及びプライバシーマーク認証制度についての内容理解

- ・対象 日本情報技術取引所会員企業
- ・場所 財団会議室
- ・実施日 11月22日(火)他 全4日間 参加40名
- ・内容 個人情報の適切な管理体制の整備と意識改革、企業の信用拡大、顧客の安心・信頼の獲得、会社のイメージアップの実現について など

d Web アクセシビリティを高めるデザインによるホームページ作成講座

- ・対 象 ホームページの製作等を業務として行っている市内中小企業者及びWEBクリエイター
- ・場 所 財団会議室
- ・実施日 3月9日(木) 10:30~12:00、13:00~17:00 参加 37名
- ・内 容 なぜアクセシビリティが求められるのか、障害者のWeb利用の現状、「ドリームウィーバー」を使ったアクセシビリティ対応サイト構築の基礎 など

イ 連携事業

(ア) 環境・安全等対応講習会[(独)中小企業基盤整備機構との共催]

環境に配慮した経営の実現を目指し、環境改善意識を高めるとともに、事業活動における環境マネジメントの継続的向上を図った。

- ・対 象 環境関連事業者及び中小企業者
- ・実施日 8月4日(木) 13:00~17:00
- ・会 場 ぱ・る・るプラザ千葉 7階楓
- ・講 師 (株)インターリスク総研 法務・環境部 上席コンサルタント
高松 晃氏
- ・参加者 64名

(イ) 中小・ベンチャー企業向け知的財産権セミナー[(社)発明協会千葉県支部:支援機関連携]

- ・内 容 中小・ベンチャー企業における特許の活用と今後の企業経営について
- ・対 象 中小・ベンチャー企業経営者またはその従業員
- ・実施日 9月15日(木) 参加者 20名

(ウ) 特許情報活用セミナー[千葉県知的所有権センター:支援機関連携]

- ・内 容 特許庁がインターネット上で公開している特許電子図書館の情報の検索方法を学び、技術情報の収集等に活用する
- ・実施日 第1回 10月17日(月) 13:30~16:30 参加 16名
第2回 10月19日(水) 13:30~16:30 参加 22名
第3回 10月24日(月) 13:30~16:30 参加 15名
第4回 10月26日(水) 13:30~16:30 参加 15名

(5) 交流促進事業

ア 産学官連携促進

(ア) 支援機関連絡会議事業

財団を中心とするワンストップサービス体制の充実を図るため、各支援機関の担当者と事業の連携促進について意見交換を行った。

- ・期 日 6月28日(火)
- ・会 場 財団会議室
- ・参加機関 14機関

(イ) 産学官連携促進事業

事業者と大学研究者等による分野ごとの交流会を開催し、産学官の連携によるネットワークを形成することにより、共同研究や連携等への発展を支援した。

a 市内企業懇談会

- ・期 日 7月21日(木)
- ・場 所 財団研修室
- ・参加者 8名
- ・内 容 市内異業種企業による懇談会

b 新製造技術に関する交流会(1)

- ・期 日 8月1日(月)
- ・場 所 財団研修室
- ・参加者 22名

- ・内 容 金属加工に関する最新技術動向の講演及び参加者による意見・情報交換
- c IT分野に関する交流会(1)
 - ・期 日 10月6日(木)
 - ・場 所 財団研修室
 - ・参加者 24名
 - ・内 容 ネットワーク技術に関する最新技術動向の講演及び参加者による意見・情報交換
- d 環境分野に関する交流会
 - ・期 日 11月28日(月)
 - ・場 所 財団研修室
 - ・参加者 12名
 - ・内 容 緑化技術に関する最新技術動向の講演及び参加者による意見・情報交換
- e 福祉分野に関する交流会
 - ・期 日 1月18日(水)
 - ・場 所 財団研修室他
 - ・参加者 24名
 - ・内 容 福祉ビジネスに関する最新動向の講演及び参加者による意見・情報交換
- f IT分野に関する交流会(2)
 - ・期 日 2月14日(火)
 - ・場 所 財団研修室
 - ・参加者 26名
 - ・内 容 ソフトウェア企業の今後の役割・人材育成の重要性についての講演及び参加者による意見・情報交換
- g 新製造技術に関する交流会(2)
 - ・期 日 3月13日(月)
 - ・場 所 財団研修室
 - ・参加者 8名
 - ・内 容 金属材料に関する最新の製造技術動向の講演及び参加者による意見・情報交換
- h 新製造技術に関する交流会(3)
 - ・期 日 3月20日(月)
 - ・場 所 財団研修室
 - ・参加者 13名
 - ・内 容 硬脆材料(ガラスなど硬いが脆いもの)に関する最新の技術動向の講演及び参加者による意見・情報交換
- i ものづくりに関する交流会
 - ・期 日 4月26日(火)～3月14日(火)(8回)
 - ・場 所 財団会議室
 - ・参加者 69名
 - ・内 容 金属加工業者等で連携し、共同受注体制の構築、加工技術力の向上を目指しての参加者による意見・情報交換
- (ウ) 産学協同研究促進事業

産学共同研究により、研究開発や試作品の製作などを行い、事業化に向けての支援を行った。

 - a ランダムパルス発生型ICチップ量産化のための放射溶液連続滴下試験及び装置試作に関する研究。
 - ・企 業 (有)RPGテクニクス
 - ・連携大学等 東北大学金属材料研究所
 - ・研究内容 ICタグにセキュリティ機能を付加させる等の技術を開発する。
 - b 塗装・板金工場から排出されるVOC除去システムの実用化研究。
 - ・企 業 エスポ化学(株)

- ・連携大学 東京工業大学大学院理工学研究科
- ・研究内容 大気汚染防止法改正に対応した廉価で簡易なVOC除去システムを開発する。
- c 海外オープンソース(無料配布)ソフトウェアを活用した中小・ベンチャー企業向けの営業部門IT化ソフトの開発に関する研究。
 - ・企業 (株)ケアブレインズ
 - ・連携大学 早稲田大学大学院
 - ・研究内容 海外オープンソース(無料配布)ソフトウェアを活用して、中小・ベンチャー企業向けの営業部門IT化ソフトを開発する。
- d 一般歯科医院向け、う蝕(むし歯)原因菌の菌数レベル簡易測定キットの商品化及びう蝕予防・診断システムの構築に関する研究。
 - ・企業 デンタルサポート(株)
 - ・連携大学 日本大学松戸歯学部
 - ・研究内容 一般歯科医院で使用可能な、う蝕(むし歯)原因菌の菌数レベルを容易に測定できる診断キットを開発する。
- e 不要植物材のリサイクル利用による雑草雑木制御工法の効果及び工法の確立に関する研究。
 - ・企業 東部産業(有)
 - ・連携大学 千葉大学園芸学部
 - ・研究内容 木材チップ被覆による、雑草雑木の成長抑制技術を開発する。

イ コーディネート

(ア) コーディネート事業

専任のコーディネーターを配置し、新事業創出のため事業者・創業者と支援・連携機関との多様なマッチングニーズに対応した。

(イ) 新規市場開拓支援事業

中小企業者等がその独創的な技術やアイデアを活用した製品・サービスを見本市等に出展することを支援した。

- ・支援件数 8件

(ウ) 販路拡大支援事業

市内中小企業者が有する優れた製品やサービスについて、企業OB等で組織される団体に依頼して、販路拡大に寄与する活動を行った。

- ・支援件数 16件

(6) 調査研究事業

地域産業支援発掘・調査事業

千葉市中堅製造業調査

千葉市中堅製造業の現況や技術開発動向、支援ニーズ等を調査し、製造業が目指しているさまざまな方向性を探り、今後の支援の基礎データとすることにより、支援の効果を高め、産業振興につなげることを目的とする。

- ・対象 千葉市内に本社がある中堅製造業 113社
 本社は千葉市外であるが千葉市内に工場等がある中堅製造業 35社
- ・調査手法 訪問ヒアリング
- ・委託先 (株)東京商工リサーチ(委託期間 2月～3月)

(7) 技術振興事業

ア アイデアコンペ事業

事業者・創業者の独創的な事業プランや技術を公募し、ビジネスプラン発表の場においてベンチャーキャピタル等とのマッチングを行うとともに、応募者には必要に応じて財団が事業化への支援を行った。

- ・募集期間 6月1日(水)～7月29日(金)

- ・応募件数 26 件
- ・審査 8月18日(木)の第1次審査(書類選考)により8件に絞る
8月31日(水)の第2次審査(プレゼンテーション)により5件に絞る
- ・発表会 10月13日(木) 三井ガーデンホテル千葉
グランプリ1社(副賞100万円)、優秀賞4社(副賞10万円)

イ 特許取得支援事業

市内中小企業者等が特許権を取得する際に弁理士費用の一部を支援した。

- ・支援件数 7 件

(8) 地域商業活性化事業

ア 商店街アドバイザー派遣事業

商店街の活性化を図るため、専門知識を有するアドバイザーを派遣し、その商店街にふさわしい事業展開を支援した。

- ・派遣件数 :11 商店街
- ・派遣日数 :70 日
- ・実績 検見川商工振興会:効率的なポイントカード実施に関するアドバイスについて
稲浜ショップ商店会:商店会の問題点の指摘及び解決方法の提案・指導について

イ 商業者育成講座事業

商業後継者の育成を図るため、商業関連のテーマで実践的な研修会、講演会を実施した。

(ア) 販売促進実践研修

- ・内容 第1回～第3回:手作りPOP講習について
第4回:陳列・ディスプレイ講習について
第5回:ラッピング講習について
- ・日時 9月7日～10月5日(毎週水曜)
- ・場所 財団5F会議室
- ・講師 東京販促実践研究所 代表 安達昌人 氏
- ・参加者 27名

(イ) 講演会

- ・テーマ 「地域商業活性化のニューウェーブ」
一店逸品運動こそ切り札です！！
- ・日時 2月22日(水)
- ・場所 三井ガーデンホテル千葉 3階「菘」
- ・講師 東京四谷一栄会 副会長 立川吉彦 氏
- ・参加者 41名

2 受託事業

(1) 資金融資事業

市内中小企業者等の経営基盤の安定を図るため、市の中小企業融資制度に係る受付・調査業務を受託。

- ・受付件数 597 件
- ・融資実績 546 件(5,683,420 千円)

(2) 空き店舗対策事業

市が実施する空き店舗対策事業の支援対象商店街の審査等を受託。

(3) 中小企業新事業展開支援普及促進事業

中小企業新事業活動促進法の制定に伴い、国が実施する法制度の普及啓発に係るセミナー等の業務を受託。

(4) 内陸企業連合会関係事務

内陸企業連合会が実施する、商談会・研修会等の業務を受託。